



日常の授業が学力向上のために何よりも大切です。  
授業研究の成果を日常の授業に生かしていきましょう。



**学力向上と特別活動って、関係があるの？**

**主体的に学びに向かう集団、活用型の学習ができる集団に！**



**今、求められている学力を高めるためには・・・**

今、求められている学力である思考力・判断力・表現力は、知識や技能を用いて問題解決的な学習に取り組む「活用型の学習」の中で育まれます。活用型の学習の中では、子ども達の話合いによる練り上げ（ペアやグループ、全体）、共同発表、共同制作、相互評価が学級全体や小集団の中で行われるため、学級集団の状況（学級の空気）が、大きく影響します。授業は、学級の子ども達全員が参加する集団活動であり、毎日の授業が行われる集団である学級づくりは、学力向上においても大切です。

**特別活動で学級力を高める！**

学級づくりで大切なのは、学級の中に支持的な風土をつくることです。支持的風土がある学級においては、失敗や間違いも受け入れられ、学び合いのある環境となります。そのような支持的風土をつくっていく力＝学級力を高めましょう。

授業においても、生徒指導の機能を生かすことにより学級力を高めることができます。また、道徳や日常のはたらきかけによって温かい思いやりのある集団に育てることができます。さらに、特別活動（学級活動、児童会・生徒会活動、学校行事）において意図的に指導していくことで、集団（学級）は大きく成長します。特別活動は、学級集団を意図的・計画的・組織的に高めていく時間として教育課程の中に位置付けられています。特別活動を充実させ、学力向上につなげていきましょう。

**特別活動の資料を活用して学級づくりを！**

特別活動の指導については、「楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動(小学校編)」(教員向け指導資料)及び「学級・学校文化を創る特別活動(中学校編)」(教員向けリーフレット)をご活用ください。下記の資料は、国立教育政策研究所ウェブサイトに掲載されています。

URL: <http://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryou.html>

○「楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動(小学校編)」(教員向け指導資料・リーフレット付)  
〈ダウンロードもできますが、購入することもできます。市販についてのお知らせを添付いたしましたので、ご利用ください〉

○「学級・学校文化を創る特別活動(中学校編)」(教員向けリーフレット)

※ 小学校編のリーフレットは、昨年7月、中学校リーフレットは、今年度、7月に教育委員会をとおして各学校に配布されております。



小野中学校公開授業研究会が行われます。ぜひ、ご参加ください。(つなぐ教育推進事業の取組をしています)

11月13日(木) 小野町立小野中学校(数学 1・2・3年生)

11月27日(木) 小野町立小野新町小学校(算数 1・4・6年) ※案内は、各学校に配布されています。

**定着確認シート(第4回)実施予定です！**

11月 5日(水)

HP 掲載

11月 6日(木)～11月28日(金) データ入力

12月 2日(火)

結果確定

11月7日(金)には、石川小学校の授業公開があり、算数のコアティーチャーの授業があります。

「県中学力向上通信No.3『1時間で完結する授業づくりのポイント』の『5つのポイント』は、学校で抱えている課題。通信を先生方全員に配布しました・・・」というメールをいただきました。ありがとうございました。これからもご意見・ご感想、学校の実践の情報をお待ちしております。

右のアドレスまで！ [furukawa.hisae@vm16.fks.ed.jp](mailto:furukawa.hisae@vm16.fks.ed.jp)

